

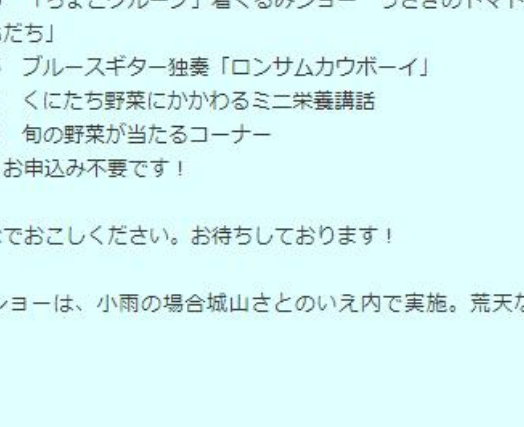
HOME >

城山さとのいえ



農のある暮らしの楽しさ・豊かさを体験しよう！

10月26日 「さとやま秋のお楽しみ会」ご家族みなでおこしくささい！



10月28日（日）10時～正午
「さとやま秋のお楽しみ会」を開催します。

10:00～10:40 「ちょこグループ」着ぐるみショー うさぎのトマトちゃん「みんな仲良くおともだち」
10:45～11:05 ブルースギター独奏「ロンサムカウボーイ」
11:10～11:40 くにたち野菜にかかわるミニ栄養講話
11:40～12:00 旬の野菜が当たるコーナー
入場無料！ お申込み不要です！

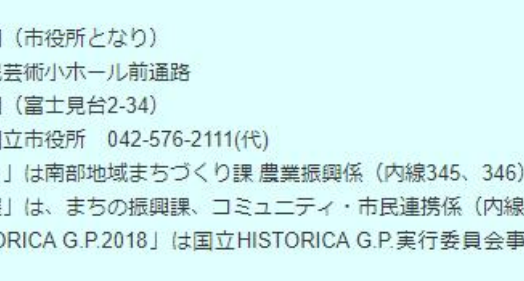
ご家族みなでおこしくささい。お待ちしております！

※着ぐるみショーは、小雨の場合城山さとのいえにて実施。荒天なら中止になります。

10月24日 「第41回 国立市農業まつり」と、応援企画開催！

11月10日(土)・11日(日)に「第41回 国立市農業まつり」が開催されます。

市内の農家さんが丹精込めて作った新鮮野菜の直売はもちろん、おいしいお店や楽しい企画がいっぱいですよ。名物「野菜の宝船」の登場も楽しみますね！



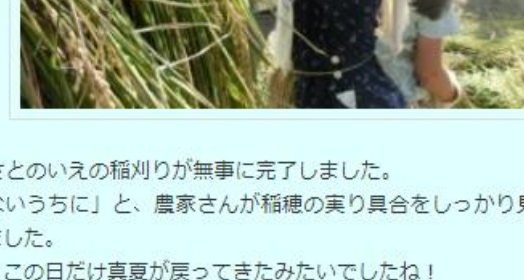
このイベントを応援する企画「いっぱい食べて、みんなで応援！ くにたち、農のある風景」写真展が11月7日まで国立市役所1階ロビーで開催中です。城山さとのいえでの収穫体験のようも中心とした写真展、ぜひご覧ください。

「第41回 国立市農業まつり」with 国立市消費生活・国立HISTORICA G.P.2018
会場＝国立市役所 市民ロビー（富士見台2-47-1）
西側広場（富士見台2-47-1）
谷保第4公園（市役所となり）
くにたち市民会館小ホール前道路
谷保第三公園（富士見台2-34）
お問合せ＝国立市役所 042-576-2111(代)
「農業まつり」は、南部地域まちづくり課 農業振興係（内線345、346）へ
「消費生活展」は、まちの振興課、コミュニティ・市民連携係（内線193）へ
「国立HISTORICA G.P.2018」は国立HISTORICA G.P.実行委員会事務局（090-3137-7854）へ

チラシをクリックすると大きく表示されます。



10月10日 今年度の稲刈りをしました。



30年度も、さとのいえの稲刈りが無事に完了しました。「台風が来ないうちに」と、農家さんが稲穂の盛り具合をしっかり見定めて、10月7日に実施しました。暑かった！ この日だけ真夏が戻ってきたみたいでしたね！それでも負けずに頑張りました！

こうやって稲架（はざ）にかけて干すところで体験しました。

農家さんが脱穀、精米をひきうけてくださいます。「こんなに頑張ったから、きっと最高においしいよ！」と大鼓判。ほかほかごはんが楽しみです。

7月10日 本年度も田植えを行いました！



城山さとのいえの水田で、6月30日に田植えを行いました。天神米を育てている農家さんたちに習って、小さい子ども大人もみんな頑張りました！



参加者の皆さん「おいしいお米に育つように」と丁寧に植えてくださいました。本当に暑かった！ けれども全員笑顔。泥んこになって今日では乾けません。稲刈りの日から今から待ち遠しいですね。

9月13日 お問い合わせと募集中。



城山さとのいえに今年も、七夕飾りのための冊子ボックスが設置されました。集まった冊子は郷土文化館の学芸員さんたちが日に精んでくれます。お気軽にご書きに、さとのいえへ遊びに来てください！

冊子をつけた七夕飾りは、6月23日から7月8日までさとのいえに展示される予定です。

8月8日 農産物直売所NEWオープン！ 常設！

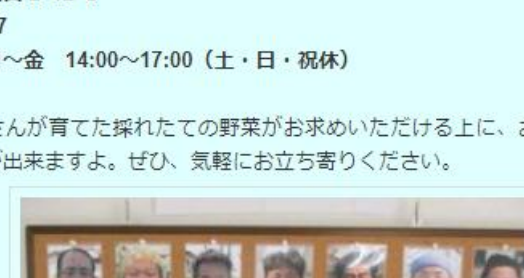


国立市初・常設の農産物直売所が出来ました！

場所はJR南武線「谷保」駅に近い、JA東京みどり富士見支店に隣接しています。「国立」駅からは大学通りを南へ戻ってすぐお越しください。駐車場もあります。

「JA東京みどり国立地区 農産物直売所」
国立市富士見台1-12-8
042-505-7037
営業時間 月～金 14:00～17:00（土・日・祝休）

市内の農家さんが育てた採れたての野菜が求められる上、お店番の農家さんと直接お話しが出来ますよ。ぜひ、気軽にお立ち寄りください。



8月20日 青梅収穫＆梅干作り体験 参加者募集中です！

くにたち産青梅の収穫と梅干づくりを体験してみませんか。地元のお母さんが講師になって、梅干の正しい漬け方を教えてくれます。

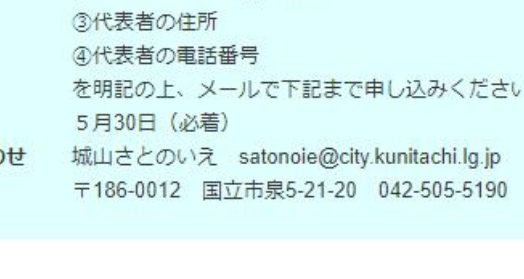
日時・内容 全3回セットの講座です。
①6月6日（水）青梅収穫と梅漬体験
②6月13日（水）赤じそ漬体験
③7月18日（水）干し作業
いずれも午前10時～正午
城山さとのいえ（国立市泉5-21-20）※駐車場はありません。

集合場所 城山さとのいえ（国立市泉5-21-20）※駐車場はありません。
定員 16名（申し込み多数時抽選）
費用 1人1,000円
初回に収穫した梅1kgと最終回に梅干のおみやげつき。
初回集合。

申込方法 ①梅干作り体験参加希望
②参加者全員の氏名・年齢
③代表者の住所
④代表者の電話番号
を朝記の上、メールで下記まで申し込みください。
5月30日（必着）

問い合わせ 城山さとのいえ satonoie@city.kunitachi.lg.jp
〒186-0012 国立市泉5-21-20 042-505-5190

5月19日 野菜の花



野菜が育って食べられるようになるまで関わるのが「野菜づくり」の楽しみですが、その途中、花が見られることも楽しみのひとつですね。

写真は、ジャガイモの花です。
品種によって白や青紫の花もあります。

お花屋さんではまず買えない、その時期だけの花。「春夏野菜づくり体験」の畑でも夏野菜の花が咲き始めています。どうぞ見に来てください。



5月2日 キュウリの赤ちゃん！

「春夏野菜づくり体験」、参加者の皆さんと頑張っています。そんな中……。害虫がついていないかどうかチェックをしてみたい！



見えますか？ キュウリの赤ちゃんです！
ちっちゃーい！
“ピーズ！”しているみたいです。

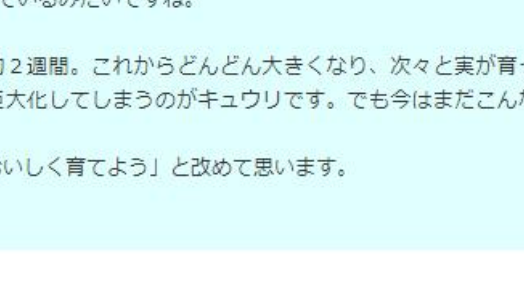
苗を植えて約2週間。これからどんどん大きくなり、次々と実が育って、収穫どきを間違えると巨大化してしまうのがキュウリです。でも今はまだこんなに小さくて、けなげな姿。
「大切に、おいしく育てよう」と改めて思います。

4月21日 「春夏野菜づくり体験」、にぎやかに始まっています。



今年度も「春夏野菜づくり体験」が始まりました。ジャカイモ、トウモロコシ、枝豆、ブロッコリー、ズッキーニ…… 種や苗から育てて、7月まで世話をしていきます。

気温が低かったり、強い風の吹く日も多い4月。しっかりと保温して、せから生えた小さな芽を守るためにプロの農家さんと同じように道具を使います。農家の田中賢治さんが基本からわかりやすく教えてくださるので、保温や虫よけに役立つ「マルチ」や「トンネル」を設置するのが初めてという参加者の皆さんも、どんどん作業を進めます。上の写真は、トンネルが風ではがされないうちを寄せているところ。子どもも大人も仕事は一緒です。



第1回目では苗を植えた小松菜が、第2回目では収穫出来ました。育てながら、こうして収穫も出来るというやりがいを感じられますね。自分たちで育てた野菜が、育ちたい食べられる！ 農業体験が一番のお楽しみなのです。